

平成20年度予算に係る事前評価結果一覧表

【簡易水道等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	地区名	事業名	工期		総事業費	国庫補助 内示額	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
				始	終			総便益	便益の主な根拠				
京都府	与謝野町	加悦	簡易水道再編推進事業	20	27	1,906,322	4,529	28,560,400	井戸の建設費、維持管理費、水質検査費の低減等	3,871,246	7.4	維持管理面、経営面で脆弱性を有する簡易水道施設の統合により、運営基盤の強化等が図られる。	

平成20年度予算に係る事前評価結果一覧表

【水道水源開発等施設整備事業】

(単位:千円)

都道府県	事業者名	事業名	工期		総事業費	便益(B)		費用(C)	B/C	その他の指標による評価	備考
			始	終		総便益	便益の主な根拠				
福島県	福島市	緊急時給水拠点確保等事業費	20	29	1,335,285	2,600,734	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入)	1,398,870	1.9	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	
山梨県	笛吹市	高度浄水施設等整備費	20	22	1,227,000	6,734,404	需要者が独自に行う水質改善費用 (ボトルドウォーターの購入等)	3,672,341	1.8	水質汚染、感染性微生物等に対応し、安全で良質な水道水の供給が可能である。	
茨城県	水戸市	水道管路近代化推進事業費	20	21	1,427,101	1,701,816	漏水損失額の低減 維持管理費の低減 断水被害の低減 復旧工事費の低減	1,569,811	1.1	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
群馬県	みどり市	水道管路近代化推進事業費	20	33	4,320,623	5,027,824	漏水損失額の低減 維持管理費の低減 断水被害の低減	4,752,685	1.1	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
埼玉県	越谷・松伏水道企業団	水道管路近代化推進事業費	20	27	2,520,000	2,937,325	漏水損失額の低減 維持管理費の低減 断水被害の低減 復旧工事費の低減	2,640,000	1.1	老朽度の高い石綿セメント管を更新することで、管路からの漏水や管路の折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる、	
静岡県	静岡市	水道管路近代化推進事業費	20	28	18,166,600	32,370,897	漏水損失額の低減 維持管理費の低減 断水被害の低減 復旧工事費の低減	19,983,260	1.6	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
愛知県	豊田市	水道管路近代化推進事業費	20	25	1,211,000	14,536,889	漏水損失額の低減 維持管理費の低減 断水被害の低減 復旧工事費の低減	7,764,746	1.9	老朽管を更新することで、管路からの漏水や折損事故等に対処し、水道水の安定的な供給が図られる。	
福岡県	久留米市	緊急時給水拠点確保等事業費	20	22	3,665,000	6,232,787	需要者が独自に行う水の備蓄費用 (ボトルドウォーターの購入)	4,446,762	1.4	ライフラインとしての水道水を安定的に供給するためには必要な事業である。	

本資料は、厚生労働省ホームページで公表されている評価結果を複写したものである。